

## SDGs宣言に基づく、環境配慮型店舗

1) 施設名 (用途)	静清信用金庫 下野支店/高部支店 (事務所等施設)
2) 所在地	静岡市清水区下野東4-7
3) 事業実施主体	静清信用金庫
4) 設計者	(株)大瀧建築事務所 (静岡市)
5) 施工者	加藤建設(株) (静岡市)
6) 施工期間	令和2年1月~9月
7) 施設概要	木造2階建て
8) 規模 (延面積)	1階 421.34㎡、2階 87.77㎡ 計 509.11㎡
9) 主な使用樹種	大断面構造材 (柱、梁、トラス) アカマツ、ベイマツ集成材 構造材 (土台、管柱) 富士ヒノキ その他 (母屋、小屋束) 大井川スギ
10) 施設の特徴等	<p>施設は、県産材を有効活用した木造店舗で、昨年2月に発表した「せいしんSDGs (持続可能な開発目標) 宣言」に基づき、環境への配慮と県産材の有効活用が実践された。</p> <p>まず目を引くのは、正面外観の大きなルーバー (サーモウッド)、お客様をやさしく迎え入れる木材と和モダンのデザインは秀逸で、室内への直射日光をやわらげる役割を果たしている。建物内部のロビー、営業室の構造は梁を組み合わせた「支点桁トラス」方式が採用され、柱のない伸びやかな大空間が確保された。そのほか、正面ガラスには空気の清浄化と臭気・ウィルス等を分解する光触媒がコーティングされ、照明には明るさや色などを自在に変えられる調光・調色システムが採用された。</p> <p>また、ひとつの店舗内に複数の営業店が同居し、営業を行う「店舗内店舗方式」として、時代に即した合理化もプランニングされた。</p>

## 【 施設の画像 】 (左上から時計回り)

①施設全景、②ロビー (支点桁トラス)、③施設正面ルーバー、④施工途中の木構造

